

提案書審査要領

1 評価項目

評価項目		評価の視点	配点
1. 事業実施方針及び体制		<ul style="list-style-type: none"> 事業の実実施方針及び実施体制について、具体的かつ現実可能な提案であるか。 配置予定技術者（設計）の配置状況は適切であり、実績及び技能が十分に活かされる提案であるか。 配置予定技術者（工事）の配置状況は適切であり、実績及び技能が十分に活かされる提案であるか。 設計、工事及び維持管理等において、市内業者の活用を図る提案であるか。 	10点
2. 事業計画	工程計画	<ul style="list-style-type: none"> 実施工程表について、設計、工事、発電及び維持管理まで、具体的かつ現実可能な提案であるか。 	5点
	発電設備・設計	<ul style="list-style-type: none"> 施設能力に対し効率的な発電規模の提案であるか。 水運用に支障のない施工方法について、配水池への流入停止時間を考慮した施工方法の提案であるか。 水道水の水質に配慮した提案であるか。 設備及び配管等の耐震支持・施工方法等について、必要十分な耐震性を確保するための具体的な提案であるか。 設備に故障や異常が生じた場合における設備の安全仕様や安全対策装置は、水運用に支障なく、迅速、的確かつ確実に機能する提案であるか。 	15点
	維持管理・緊急時対応	<ul style="list-style-type: none"> 維持管理の内容について、具体的かつ実現可能な提案であるか。 緊急時について、動員体制及び対応方法など具体的かつ現実可能な提案であるか。 	15点
	水運用方法	<ul style="list-style-type: none"> 配水場の運用を考慮した提案であるか。 流入制御方式について、具体的な提案であるか。 水撃作用の対策について、具体的な提案であるか。 	15点
	収支計画	<ul style="list-style-type: none"> 収支計画について、設計費、設置工事費、維持管理費及び売電収入等を具体的に記載しており、実現可能な提案であるか。 	5点
3. 実績		<ul style="list-style-type: none"> 過去に類似する事業（上水道施設内の管路にマイクロ水力発電設備を設置及び維持管理等）の実績が複数あり、問題なく実施が見込めるか。 	5点
4. 環境性		<ul style="list-style-type: none"> 温室効果ガス削減量（t-CO₂ / 年） 配点×当該参加者の提案する削減量÷提案された削減量の最大値 	10点
5. 経済性		<ul style="list-style-type: none"> 契約単価（円 / kWh） 配点×当該参加者の提案する契約単価÷提案された契約単価のうち最高額 	20点
評価点 合計			100点

2 評価基準

評価ランク	評価基準		評価値
	評価項目 1 及び 2	評価項目 3	
A	優れている	十分	1.0 点
B	やや優れている	やや十分	0.8 点
C	普通	普通	0.6 点
D	やや劣る	やや不十分	0.2 点
E	満たしていない	満たしていない	0 点

3 評価点の算出方法

(1) 各評価者の評価点を、次のとおり算定する。

ア 評価項目 1. 事業実施方針及び体制 評価点 = 配点×評価値

イ 評価項目 2. 事業計画 評価点 = 配点×評価値

ウ 評価項目 3. 実績 評価点 = 配点×評価値

エ 評価項目 4. 環境性 評価点 = 配点×当該参加者の提案する削減量÷提案された削減量の最大値

オ 評価項目 5. 経済性 評価点 = 配点×当該参加者の提案する契約単価÷提案された契約単価のうち最高額

(2) 3 (1) で算定した全ての評価点を合計する。